

第33回日本形成外科学会基礎学術集会

/IPSRC The 33rd Research Council Meeting of Japan Society of Plastic and Reconstructive Surgery/
The International Plastic Surgery Research Council (IPSRC)



The 9th Annual Congress of International Society of Plastic and Regenerative Surgeons: ISPRES
The Aesthetic and Antiaging Tokyo: TAAT

会期

2024年10月17日(木)～19日(土)

日本語プログラム 17日(木)～18日(金)

英語プログラム 17日(木)～19日(土)

会場

ヒルトン東京 お台場

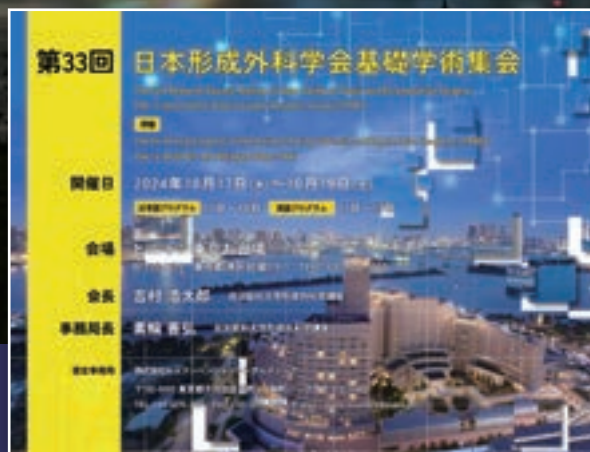
〒135-8625 東京都港区台場 1-9-1 TEL : 03-5500-5500

会長

吉村 浩太郎 自治医科大学形成外科学講座

事務局長

素輪 善弘 自治医科大学形成外科学講座



運営事務局 株式会社MAコンベンションコンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402

TEL

03-5275-1191

FAX

03-5275-1192

E-mail

contact-keisei2024@macc.jp

会長挨拶

会長 吉村 浩太郎
自治医科大学形成外科学講座 教授



このたび、日本形成外科学会（JSPRS）の基礎学術集会を担当することになりました。研究は、医療の発展のためには欠かせないものです。研究のヒントは臨床から生まれ、研究の成果は臨床に還元されます。Inspired from Bed, Explore and Innovate at Lab という英語のサブタイトルを掲げました。

今回は、挑戦的な試みとして、米国 Plastic Surgery Research Council (PSRC) や欧州 European Plastic Surgery Research Council (EPSRC) の基礎学会と合同開催 International Plastic Surgery Research Council (IPSRC) をすることになります。海外から50名を超える著名な招待演者が現地参加を予定しております。会場は、両国際空港（成田国際空港、羽田空港）からのアクセスの良いお台場の、ヒルトン東京お台場です。国内からでも飛行機で東京に来られる方には、羽田空港から10分の至便な会場です。

さらに、現在のトピックである再生医療を扱う国際形成再生外科学会（ISPRES）の年次集会和美容・抗加齢に関するイベント（TAAT）を同時に3日間の予定で開催いたします。International Society of Plastic Regenerative Surgeons (ISPRES) というのは、脂肪移植、幹細胞、再生医療の臨床をメインとした形成外科医だけの学会で、米国形成外科学会（ASPS）の連携学会です。ISPRES と TAAT では、アジア、米国、欧州のエキスパートを交えて、教育セミナーやシンポジウムだけでなく、一般演題も含めて、最新の臨床技術の情報交換の場となります。

7会場のうち、4会場は国際学会会場として原則英語ですが、同時ライブ配信と同時通訳が入ります。4会場はライブ配信も行いますので、ご自分のスマホで言語を選んで、聞くことが可能です。スマホのイヤホンを忘れずにご持参ください。ご自分のパソコンやスマホのアプリから、テレビを見る要領でチャンネルを変えながら各会場をご覧いただくことも可能ですし、そこから質問をしていただくことも可能です。ご自宅からでも海外からでも、簡単にご参加いただくことが可能となっております。

残りの3会場は、日本語会場で、通常の教育講演、研究シンポジウムや各委員会プログラム、ガイドラインプログラム、専門医の共通講習、スポンサープログラムも組まれます。育児をする参加者のために、託児所も3日間ホテル内の別フロアで完備しております。

今回の3イベント同時開催では、形成外科のこれからを作る国際的イノベーション、再生医療、美容、アンチエイジングと高い関心を集める分野に焦点を当て、記念すべきスタートとなるように期待しております。2023年にアジア9か国（日本、韓国、台湾、フィリピン、タイ、マレーシア、インドネシア、シンガポール、パキスタン）の形成外科学会加盟で発足した APRAS（アジア形成外科学会連盟）のセッションも、3つのイベントすべてで実施されます。

本学術集会の開催趣旨をお汲み取りいただき、演題募集要項の内容にて、是非ともご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。未筆ながら、皆様方のますますのご発展とご健康を心よりお祈り申し上げます。

2024年4月



同時通訳付きの国際学会として開催します。

英語の苦手な方でもすべて同時通訳がありますので、気軽に楽しめます。スマホのイヤホンをお忘れなく！
数十名の国際的に著名な形成外科医が集まりますので、交流するチャンスです。



ペーパーレスのデジタルイベントです

首から下げる参加章以外は原則としてデータのみです。パソコンとスマホ、イヤホンが重要になります。プログラムや抄録もパソコンのPDFやスマホのアプリになります。ライブ配信もそこらでご覧いただけます。



脂肪移植の国際学会(ISPRES)、美容と抗加齢のイベント(TAAT)も同時開催です。

研究に興味のない方でもお楽しみいただけます。やはり同時通訳がありますので安心です。



英語プログラムはライブ配信です

Zoom Events の1つの画面からマルチチャンネルでご覧いただけます。

50% OFF

専攻医は半額です。

国際学会のため参加費が通常より高いですが、専攻医は半額です。日本語プログラムだけの方も半額です。



ネクタイ不要です。

研究者は世界中、カジュアルな服装です。気軽にご来場ください。

詳しくはHP(<https://www.ipsrc.org/jp/>)をご覧ください。

開催概要

大会名称

第33回日本形成外科学会基礎学術集会

The 33rd Research Council Meeting of Japan Society of Plastic and Reconstructive Surgery

IPSRC(国際形成基礎学術集会)

The 1st International Plastic Surgery Research Council (IPSRC)

併催

ISPRES(国際形成再生外科学会年次学術集会)

The 9th Annual Congress of International Society of Plastic and Regenerative Surgeons (ISPRES)

TAAT(東京美容抗加齢集会)

The 1st Aesthetic and Antiaging Tokyo (TAAT)

テーマ

Inspired from Bed, Explore and Innovate at Lab

開催日

2024年10月17日(木)～19日(土)

日本語プログラム

17日(木)～18日(金)

英語プログラム

17日(木)～19日(土)

会場

ヒルトン東京 お台場

〒135-8625 東京都港区台場1-9-1 TEL: 03-5500-5500

会長

吉村 浩太郎

自治医科大学形成外科学講座

事務局長

素輪 善弘

自治医科大学形成外科学講座

運営事務局

株式会社MAコンベンションコンサルティング

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402

TEL: 03-5275-1191 FAX: 03-5275-1192 E-mail: : contact-keisei2024@macc.jp



電車をご利用の場合

- 新交通ゆりかもめ「台場駅」直結
- りんかい線「東京テレポート駅」徒歩約10分



空港リムジンバス(有料)

- 東京国際空港(羽田)より約20分
- 成田国際空港(成田)より約75分



お台場レインボーバス(有料)

- 東京国際空港(羽田)より約20分
- 成田国際空港(成田)より約75分
- JR品川駅より約17分

参加登録

		早期割引登録	通常参加登録
JSPRS 会員, JSAS 会員 ¹⁾	標準登録 (現地参加・ライブ配信・オンデマンド配信)	4万円	4万5千円
	オンデマンド配信のみ	3万5千円	3万5千円
	国内セッションのみ参加 (現地参加のみ)	1万8千円	2万円
非会員	標準登録 (現地参加・ライブ配信・オンデマンド配信)	5万5千円	6万円
	オンデマンド配信のみ	5万円	5万円
	国内セッションのみ参加 (現地参加のみ)	2万5千円	3万円
形成外科専攻医 ¹⁾ メディカルスタッフ (要証明書添付*)	標準登録 (現地参加・ライブ配信・オンデマンド配信)	2万円	2万円
	オンデマンド配信のみ	1万5千円	1万5千円

1) 学会員は、参加登録の際に会員番号が必要になりますので、ご用意ください。

* 形成外科専攻医・メディカルスタッフの方は、所定の身分証明書の添付が必要となります。
ご準備のうえ参加登録を開始してください。

形成外科専攻医・メディカルスタッフ 証明書

https://gakkai.macc.jp/jsprs-kiso/2024/jp/doc/ipsrc2024_certificate.pdf

参加登録期間

早期割引登録 : 2024年6月1日(土) ~ 2024年9月30日(月)

通常参加登録 : 2024年10月1日(火) ~ 2024年10月31日(木)

参加登録ページ

インターネットを用いた「オンライン登録(クレジットカード決済)」でのみ受付いたします。

<https://gakkai.macc.jp/jsprs-kiso/2024/jp/>

演題登録

演題募集は終了しました。

たくさんのご応募ありがとうございました。

採否および発表日時については8月末までに登録者にご連絡いたします。

プログラム

7会場のうち、3会場は日本語プログラム、4会場は国際学会会場となります。日本語プログラムは、会場開催のみで、後日のオンデマンド配信のみで、ライブ配信はございません。国際学会の会場は原則英語となりますが、同時ライブ配信と同時通訳が入ります。また、ライブ配信では、ご自分のスマホやパソコンで言語を選んで、聞くことが可能です。

会場	10月17日(木) 9:00-18:00	10月18日(金) 9:00-18:00	10月19日(土) 9:00-18:00	言語(日本語・英語)	内容	同時通訳	ライブ配信	オンデマンド配信
1	基礎1	基礎1		日	研究、学会企画	-	-	+
2	基礎2	基礎2		日	研究、学会企画	-	-	+
3	IPSRC2	IPSRC2		英	研究	日	+	+
5	基礎3	基礎3		日	研究、学会企画	-	-	+
6	IPSRC1	IPSRC1	IPSRC1	英	研究	日	+	+
7	ISPRES	ISPRES	ISPRES	英	脂肪と幹細胞	中	+	+
8	TAAT	TAAT	TAAT	英	美容と抗加齢	中	+	+



見逃し配信もあります(日本語、英語7会場全て):

口演のビデオは質疑も含めて、10月31日まで制限なく視聴が可能です。ただし、録画やダウンロードはできません。



各会場別のプログラム

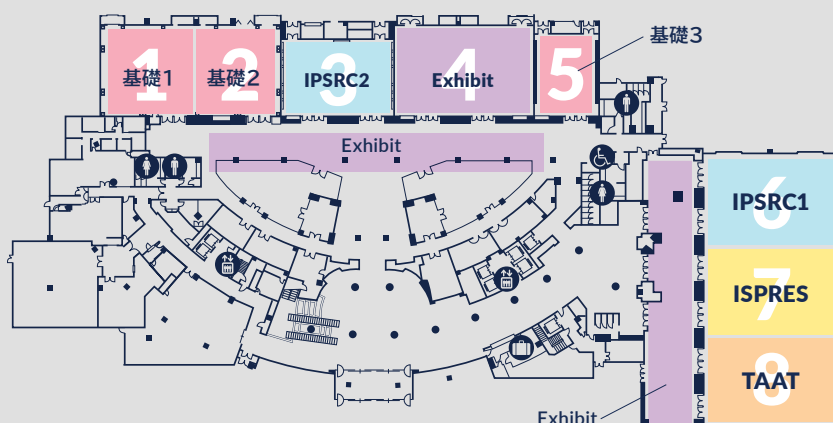
具体的なプログラム内容の詳細はこちらの Zoom Events からご覧ください (メールアドレスの認証が必要です)。あくまで暫定版のプログラムです。随時更新されていきますので、ご了承ください。

フロアプラン

ヒルトン東京お台場 / 1階

〒135-8625 東京都港区台場1-9-1

TEL: 03-5500-5500



日本語 プログラム

日本語プログラム委員

前田拓(北海道大学)
庄司未樹(東北大学)
堂後京子(帝京大学)
松峯元(東京女子医科大学)
岡部圭介(慶應義塾大学)
高成啓介(愛知県がんセンター)
富田興一(近畿大学)

覚道奈津子(関西医科大学)
藤原敏宏(川西市立総合医療センター)
坂本道治(京都大学)
品岡玲(岡山大学)
清水史明(大分大学)
田中里佳(順天堂大学)
素輪善弘(自治医科大学)

金山幸司(東京大学)
林田健志(島根大学)
渋谷陽一郎(筑波大学)
馬場香子(北里大学)
須永中(自治医科大学)
菅浩隆(帝京大学)

教育講演(基礎研究)

貴志和生 / 慶應義塾大学
木股敬裕 / 岡山大学



貴志和生



木股敬裕

専門医共通講習

- ① 医療倫理 児玉聡 / 京都大学
- ② 感染対策

矢野(五味)博美 / 国際医療福祉大学



児玉聡



矢野(五味)博美

シンポジウム(公募、一部指定)

① Bench to Bedside:慢性創傷への新しいアプローチ!

田中里佳 / 順天堂大学
榊原俊介 / 神戸大学
坂本道治 / 京都大学
大谷直矢 / 大阪大学
澤良木詠一 / 京都大学



田中里佳



榊原俊介



坂本道治



大谷直矢



澤良木詠一

② 外科医による大型研究資金獲得-死の谷を越えるコツ

森本尚樹 / 京都大学
小川令 / 日本医科大学
門田英輝 / 九州大学
清水雄介 / 琉球大学
尾崎峰 / 杏林大学



森本尚樹



小川令



門田英輝



清水雄介



尾崎峰

③ 形成外科医が基礎研究を始めるための第一歩-研究室立ち上げノウハウ

松峯元 / 東京女子医科大学
覚道奈津子 / 関西医科大学
前田拓 / 北海道大学
渋谷陽一郎 / 筑波大学
小野田聡 / 富山大学



松峯元



覚道奈津子



前田拓



渋谷陽一郎



小野田聡

④ 科学的に抗加齢医療を読み解く

中西真 / 東京大学
高谷健人 / 慶應義塾大学
吉田周平 / 広島大学
古川聖美 / 順天堂大学
上原幸 / 大分大学



中西真



高谷健人



吉田周平



古川聖美



上原幸

⑤ 形成外科領域におけるAI/データサイエンスを駆使した治療学

松本健吾 / 大分岡病院
森田大貴 / 東海大学
中村優 / 城本クリニック
永竿智久 / 香川大学
西堀公治 / 西堀形成外科



松本健吾



森田大貴



中村優



永竿智久



西堀公治

委員会企画

① ロボット手術委員会企画

〈Robotic surgeryは、乳房再建手術に還元されるか!?—その問題点と展望—〉

福間英祐 / 亀田総合病院
佐武利彦 / 富山大学
浅野裕子 / 亀田総合病院
堂後京子 / 帝京大学
秋田新介 / 千葉大学



福間英祐



佐武利彦



浅野裕子



堂後京子



秋田新介

② 編集委員会企画

〈AIを用いた論文執筆の現状と問題点〉

櫻庭実 / 岩手医科大学
館一史 / 東北医科大学
中村知繁 / 順天堂大学
岡田達也 / Seekl(株式会社 杏林舎)



櫻庭実



館一史



中村知繁



岡田達也

③ キャリア支援委員会企画

〈日形会キャリア支援委員会企画シンポジウム～形成外科のキャリアパス～〉

浜島昭人 / 群馬県立小児医療センター
横山才也 / 銀座すみれの花クリニック
倉元有木子 / 三井記念病院
福地優衣 / 獨協医科大学埼玉医療センター
矢内香織 / 順天堂大学



浜島昭人



横山才也



倉元有木子



福地優衣



矢内香織

④ CST委員会企画

〈日形会CST委員会企画シンポジウム〉

今西宣晶 / 慶應義塾大学
津下到 / 京都大学
秋田新介 / 千葉大学
今井啓道 / 東北大学
鈴木崇根 / 千葉大学



今西宣晶



津下到



秋田新介



今井啓道



鈴木崇根

⑤ ガイドライン委員会企画

〈患者向けガイドブック 乳房再建とリンパ浮腫乳房再建〉

【乳房再建】

佐武利彦 / 富山大学
庄司未樹 / 東北大学病院
奥村誠子 / 愛知県がんセンター
棚倉健太 / 三井記念病院
武藤真由
/ Lala プレスト・リコンストラクション・クリニック横浜
小宮貴子 / 東京医科大学病院



佐武利彦



庄司未樹



奥村誠子



棚倉健太



武藤真由



小宮貴子

【リンパ浮腫】

佐久間恒 / 東京歯科大学市川総合病院
秋田新介 / 千葉大学
安永能周 / 静岡県立静岡がんセンター
塗隆志 / 大阪医科薬科大学
関征央 / がん研有明病院
成島三長 / 三重大学



佐久間恒



秋田新介



安永能周



塗隆志



関征央



成島三長

分野別指導医セミナー

① 皮膚腫瘍外科分野指導医シンポジウム

古川洋志 / 愛知医科大学
桑原理充 / 奈良県立医科大学
藤岡正樹 / 国立病院機構長崎医療センター
吉龍澄子 / 国立病院機構大阪医療センター
木村中 / 函館厚生院函館中央病院
森秀樹 / 愛媛大学



古川洋志



桑原理充



藤岡正樹



吉龍澄子



木村中



森秀樹

② 皮膚腫瘍外科セミナー

前田拓 / 北海道大学
牧口貴哉 / 群馬大学



前田拓



牧口貴哉

③ 小児形成外科セミナー

坂原大亮 / 大阪市立総合医療センター
武内俊樹 / 慶應義塾大学



坂原大亮



武内俊樹

④ 再建・マイクロサージャリーセミナー

林利彦 / 旭川医科大学
鳥谷部荘八 / 仙台医療センター



林利彦



鳥谷部荘八

⑤ レーザーセミナー

若槻華子 / 新潟大学
大城貴史 / 大城クリニック



若槻華子



大城貴史

10月17日 - 第1会場 (Room 1)

9:00	テーマ・座長	演者・演題名
9:00 10:00	09:00-10:30 シンポジウム 1 【領域講習】 座長：岡崎睦/島田賢一	Bench to Bedside:慢性創傷への新しいアプローチ！ 榊原俊介「青色光がヒト皮膚に与える影響」 田中里佳「細胞生物学的アプローチで慢性創傷の新・治療を創出する」 大谷直矢「体内水素発生能を有するシリコン製剤の圧迫損傷に対する予防・治療効果」 坂本道治「乾燥同種培養表皮による潰瘍治療」 (特別発言) 澤良木詠一「慢性創傷へのアプローチ：シルクエラスチンスポンジの慢性創傷に対する有効性」
休憩 (20分)		
11:00 12:00	10:50-12:10 一般演題 1 腫瘍・移植ほか 座長：金山幸司	J71 中尾仁美「当院当科で過去3年間に取扱った脂肪腫100例の統計」 J47 石原良平「酸化セルロース貼付剤(吸収性局所止血剤)を用いた、安全で確実なリンパ節摘出術の検討」 J31 古賀一史「ガイドラインが推奨するマージン以上で切除したにも関わらず再発した悪性黒色腫の3例」 J15 京野香織「当科における基底細胞癌治療の変遷と切除マージン2mm以下の症例の術後経過に関する検討」 J16 佐々木雄輝「メラノーマに対する腫瘍溶解性ウイルスと抗PD-1抗体の併用療法によるリンパ系の免疫賦活化に関する検証」 J65 窪田吉孝「脂肪移植のための染色体別エピジェネティクス修飾の可視化」 J50 森脇裕太「局所的な乏毛・無毛モデルの開発」 J42 原 幸司「脂肪組織由来幹細胞(ADSC)バンク設立を目指して」
休憩 (10分)		
13:00	12:20-13:20 ランチョンセミナー 座長：佐藤英明	佐藤英明 切らないスキンタイトニング治療の最新事情～低侵襲RF治療器を用いたアプローチ～ 共催：マーベラスビューティージャパン
14:00	13:20-14:00 教育講演 1 座長：宮脇剛司	木股敬裕 Why, What が生み出す研究・臨床、そして自游
休憩 (10分)		
15:00	14:10-15:40 シンポジウム 3 【領域講習】 座長：橋本一郎/小室裕造	形成外科医が基礎研究を始めるための第一歩-研究室立ち上げノウハウ 松峯元「Re:ゼロから始める基礎研究」 覚道奈津子「ゼロから始める形成外科医の基礎研究: 研究において大事な4つの要素」 前田拓「形成外科医として臨床家として基礎研究を考え・繋げる」 小野田聡「新設医局におけるゼロからの研究室立ち上げの為にアプローチ」 渋谷陽一郎「研究室留学から学ぶ -当施設における研究室立ち上げまでの経験から-」
休憩 (10分)		
16:00 17:00	15:50-17:20 皮膚腫瘍外科 分野指導医 シンポジウム 【領域講習】 座長：古川洋志	古川洋志 (Keynote Speech)「皮膚腫瘍外科分野指導医になろう！」 桑原理充「怪しいと思ったら～正しく診断し適切に評価しよう」 藤岡正樹「ガイドライン等を参考に過不足のない切除を」 吉龍澄子「病理の伝票にどう書こう？正しい検体の提出できますか？」 木村中「皮膚腫瘍(皮膚がん)切除後の再建-植皮か皮弁か-私の経験」 森秀樹「予後のお話は？ 最新の免疫治療の適応を知っておこう」
18:00		

10月17日 - 第2会場 (Room 2)

9:00	テーマ・座長	演者・演題名
9:00	09:00-10:10 一般演題 5 皮弁・マイクロ サージャリー 座長：高成啓介	J25 十九浦礼子「ハンズフリー吸引管～助手なしの血管吻合もこれでスムーズに～」 J61 上敏明「鼻中隔における血行動態の観察とその臨床応用」 J46 羽賀義剛「マウスリンパ節付随免疫皮弁モデルを用いた新しいがん免疫療法に向けて」 J94 古谷春乃「3次元CG画像生成ソフトウェア Viewtify」 J38 美波直岐「新鮮凍結死体を用いた腓骨動脈皮弁後のドナー部閉創に有用な穿通枝動脈皮弁の検討」 J56 坂田光崇「AR マイクロサージャリートレーニングシステムを用いた術者視線解析と熟練医暗黙知の抽出」 J59 橋田周治「裸眼立体視を用いた乳房再建術前・術中支援システム」
10:00	10:10-12:10 シンポジウム 2 【領域講習】 座長：久保盾貴/中川雅裕	外科医による大型研究資金獲得-死の谷を越えるコツ 森本尚樹「現状の課題と最終目標を整理する」 小川令「形成外科医が大型研究費を取るために大切なこと」 門田英輝「はじめてのクラウドファンディング -その仕組みと成功への鍵-」 尾崎 峰「静脈奇形に対する硬化剤の医師主導治験」 清水雄介「医療機器開発・再生医療事業を通した外部資金獲得—ゼロから始めるためのポイント—」
11:00	休憩 (10分)	
12:00	12:20-13:20 ランチョンセミナー 座長：三鍋俊春	棚倉健太 Motiva を使用して1年、今思うこと 共催：PRSS.Japan
13:00	13:20-14:20 共通講習 (医療倫理) 座長：田中克己	児玉 聡 現代社会の医療倫理
14:00	休憩 (10分)	
15:00	14:30-15:40 一般演題 2 皮膚創傷治癒 1 座長：坂本道治	J27 牧野愛子「光超音波イメージングを用いたケロイド血管新生の解析」 J40 今井利郎「バトロキシピンがマウス熱傷に与える影響の解析」 J18 石井 陸「羊膜由来間葉系幹細胞の抗菌活性と感染性糖尿病性潰瘍モデルマウスにおける効果」 J69 森永絵理「糖尿病性潰瘍に対する有効な治療法としてのマイクロニードルの可能性」 J39 宮下采子「脱分化脂肪細胞 (DFAT) 含浸真空凍結乾燥人工真皮の in vitro 評価」 J62 土佐真美子「空間トランスクリプトームによるケロイド病態解析」 J43 石井愛「皮膚伸展刺激および RhoA 経路の阻害による線維芽細胞のアポトーシス動態と増殖能の検討」
16:00	15:40-16:50 一般演題 3 皮膚創傷治癒 2 座長：堂後京子	J79 今川孝太郎「ラット皮弁虚血再灌流障害モデルによるバトロキシピンの皮弁壊死抑制効果の検討」 J49 末吉 遊「PGA 不織布による組織修復促進の検討」 J17 細見謙登「線維化を制御するイモリ免疫細胞の可能性」 J82 岡野純子「難治性感染症に対する新規治療法の開発」 J34 黒田友集「慢性創傷洗浄にふさわしい石鹸はなにか」 J36 中村遼太「シングルセル解析を用いたケロイドの形成機構の解明を目指して」 J91 大山拓人「創部から分泌された滲出液内の創傷治癒に関わる細胞間ネットワーク因子の定量化の試み」
17:00	16:50-17:50 一般演題 4 皮膚創傷治癒 3 座長：藤原敏宏	J05 松田謙都「Burn wound conversion 研究のための新しいマウス熱傷モデル」 J06 島田和樹「オートロジェルシステム®と既存 PRP 療法の創傷治癒における比較検討」 J35 松添晴加「ケロイドの痒みに着目した組織学的解析および Substance P 遺伝子発現解析」 J13 橋本 葵「陰圧閉鎖療法 (NPWT) を用いた植皮固定至適圧の検討」 J44 高清水一慶「in vivo におけるミトコンドリア移植の創傷治癒効果について」
18:00		

10月17日 - 第5会場 (Room 5)

9:00	テーマ・座長	演者・演題名				
10:00	<p>10:00-11:40 一般演題 6 血管・リンパ管 座長：品岡 玲</p>	<p>J41 十九浦礼子「開創型ハンズフリー吸引管～重症リンパ浮腫でのLVAをもっと手軽に～」 J63 藤井奈穂「乳児血管腫に対するプロプラノロール投与終了後に再増大を認めた症例の検討」 J74 桑原征宏「ペルフルプタンによる造影超音波とICG血管造影を併用したリンパ管-静脈吻合の術前評価」 J29 徐 東經「活性化大網を用いたリンパ浮腫治療における大網皮弁の分子生物学的側面に対する研究」 J58 辻本悠貴「ラット上腸間膜リンパ管を用いた人工リンパ管生体内挙動評価モデルの開発」 J03 西岡俊彦「補体欠損リンパ浮腫モデルではCD4⁺T細胞の浸潤が増加する」 J89 玉懸美菜実「Vascular Malformations におけるPIK3CA遺伝子変異の検討」 J23 畔 熱行「電圧印加型冷蔵庫を用いたラット血管の非凍結保存による組織保存期間の延長効果」</p>				
12:00	<p>11:40-12:10 協賛ミニセミナー 座長：森 弘樹</p>	<p>浅野裕子 ナトレル プレスト・インプラントを用いた乳房増大術 ／共催：アツヴィ合同会社(アラガン・エステティック)</p>				
13:00						
14:00	<p>13:50-14:20 協賛ミニセミナー 座長：北條元治</p>	<p>清水絢也 細胞医療のための特定細胞加工事業者の取り組み ／共催：セルバンク</p>				
14:00	<p>14:20-14:50 協賛ミニセミナー 座長：水野博司</p>	<p>Tsai-Ming Lin Regenerative surgery breakthroughs: Fat grafting, stem cells, SVFs, and exosomes: Techniques, applications, and future prospects ／共催：DPB</p>				
15:00		休憩 (10分)				
16:00	<p>15:00-17:00 ガイドライン 委員会企画 【領域講習】 座長：鳥山和宏/杠 俊介</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">乳房再建</td> <td> 佐武利彦「乳房再建ガイドブックの概要」 庄司未樹「乳房再建とは/乳がん治療と乳房再建」 奥村誠子「人工物再建」 棚倉健太「自家組織再建」 武藤真由「脂肪注入」 小宮貴子「乳頭乳輪再建」 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">リンパ浮腫</td> <td> 佐久間恒「リンパ浮腫ガイドブックの概要」 秋田新介「リンパ浮腫とは/診断総論」 安永能周「診断各論」 成島三長「外科的治療総論/複合的治療」 塗隆志「外科的治療各論」 関征央「合併症の治療」 </td> </tr> </table>	乳房再建	佐武利彦「乳房再建ガイドブックの概要」 庄司未樹「乳房再建とは/乳がん治療と乳房再建」 奥村誠子「人工物再建」 棚倉健太「自家組織再建」 武藤真由「脂肪注入」 小宮貴子「乳頭乳輪再建」	リンパ浮腫	佐久間恒「リンパ浮腫ガイドブックの概要」 秋田新介「リンパ浮腫とは/診断総論」 安永能周「診断各論」 成島三長「外科的治療総論/複合的治療」 塗隆志「外科的治療各論」 関征央「合併症の治療」
乳房再建	佐武利彦「乳房再建ガイドブックの概要」 庄司未樹「乳房再建とは/乳がん治療と乳房再建」 奥村誠子「人工物再建」 棚倉健太「自家組織再建」 武藤真由「脂肪注入」 小宮貴子「乳頭乳輪再建」					
リンパ浮腫	佐久間恒「リンパ浮腫ガイドブックの概要」 秋田新介「リンパ浮腫とは/診断総論」 安永能周「診断各論」 成島三長「外科的治療総論/複合的治療」 塗隆志「外科的治療各論」 関征央「合併症の治療」					
17:00	<p>17:00-18:00 指導医教育 セミナー 座長：野口昌彦</p>	<p>小児形成外科 坂原大亮「クラニオフェイシャルサージェリーの基礎～頭蓋縫合早期癒合を中心に～」 武内俊樹「頭蓋縫合早期癒合症の分子機構と神経発達」</p>				
18:00						

10月18日 - 第1会場 (Room 1)

9:00	テーマ・座長	演者・演題名
9:00 10:00	09:00-10:30 シンポジウム 4 【領域講習】 座長：武田 啓/関堂 充	科学的に抗加齢医療を読み解く 中西真 (Keynote) 「老化細胞を標的として加齢病態を改善する」 高谷健人 「老化線維芽細胞除去を介した「真の」皮膚抗老化治療の可能性」 古川聖美 「末梢血生体外増幅単核球を用いた毛髪再生への取り組み」 吉田周平 「加齢による下肢浮腫とリンパ管の機能低下の検討」 上原幸 「加齢と爪甲変形についての検討」
休憩 (10分)		
11:00 12:00	10:40-12:10 一般演題 7 顔面骨・ 手の外科・乳房 座長：松峯 元	J57 小柳俊彰 「先天性眼瞼下垂の筋膜移植術、筋膜の成長期を含めた経時的変化～眼瞼・眉毛位置計測ソフトを用いて～」 J70 安藤暢浩 「Shear wave elastography を用いた頭蓋内圧の非侵襲的な測定法の研究」 J73 勝部元紀 「唇裂患者における外鼻の左右差 ～相同モデルを用いた 3 次元形態解析～」 J66 深沢克康 「手の外科領域における光超音波イメージングの実際と展望」 J68 牧野潤 「VY 前進皮弁及び Minced skin graft を用いた簡便な乳輪乳頭形成術」 J55 古屋香菜子 「アレイ小型デュロメータを用いた再建乳房の硬さ三次元マッピングシステム」 J51 松永拓 「人工物乳房再建におけるバイオフィルム解析 -textured type vs smooth type-」 J88 角田祐衣 「光超音波イメージング装置を用いた脂肪注入後の再建乳房の血管構造の解析」
休憩 (10分)		
13:00	12:20-13:20 ランチョンセミナー 座長：	河野太郎 (演題未定) 共催：ドクターズ・キット
14:00	13:20-14:00 教育講演 2 座長：朝戸裕貴	貴志和生 なぜ形成外科医が基礎研究をするべきか？
休憩 (10分)		
15:00	14:10-15:10 キャリア支援 委員会企画 【領域講習】 座長：三川信之/小宮貴子	日形会キャリア支援委員会企画シンポジウム ～形成外科のキャリアパス～ 浜島昭人 「私のキャリアの節目：3つの『20周年』」 横山才也 「これからのキャリア形成」 倉元有木子 「子育て再建女医としてキャリアを積んで思うこと」 福地優衣 「2 回の出産を経て、同期とともに最短で専門医試験合格できました！！」 矢内香織 「キャリア支援委員会を活用して能動的にキャリア形成しよう！」
16:00	15:10-16:40 一般演題 8 AI ほか 座長：清水史明	J54 西條優作 「Group A Streptococcus Necrotizing Soft Tissue Infection の早期は白血球が上昇しにくい」 J21 安藤優希 「持続灌流併用局所陰圧閉鎖療法併用における担体として用いた人工真皮内の micrograft の組織学的評価」 J85 長島隼人 「多血小板血漿 (PRP) の透過率による品質管理方法の開発」 J53 浅倉辰則 「間葉系幹細胞に対してセルネストが与える影響」 J08 遊佐優 「生体吸収性マグネシウム骨接合材開発に向けたプルシャイト皮膜処理の有用性の検討」 J77 渡邊英孝 「ソス症候群の DNA メチル化解析で IGF2-DMR0 が IGF2 P0 特異的 enhancer であり、過成長に関与する可能性を示した」 J28 徐東経 「マウス後肢リンパ浮腫の新たな評価法としての 3D スキャナーの潜在力」 J93 矢野智之 「患者向け顔面神経麻痺顔面スコアリングおよびリハビリテーションアプリの開発」 J84 伊藤賢奎 「ABCC11 遺伝子の SNP 保有率と腋臭症発症因子の関連性に関する臨床研究」
17:00	16:40-17:40 日形会 編集委員会企画 【領域講習】 座長：櫻庭 実	AI を用いた論文執筆の現状と問題点 館一史 「AI チャットボットの使用経験とリスク」 櫻庭実 「医学雑誌投稿規定から見た AI と論文執筆」 中村知繁 「生成 AI が研究と学術執筆に与える影響」 岡田達也 「JPRS における生成 AI の利用制限の解説」
18:00		

10月18日 - 第2会場 (Room 2)

9:00	テーマ・座長	演者・演題名
9:00 10:00	09:00-10:30 ロボット手術 委員会企画 【領域講習】 座長：上村哲司/ 榎村 勉	Robotic surgery は、乳房再建手術に還元されるか！？-その問題点と展望- 福間英祐 「乳癌に対するロボット支援下手術—海外、本邦での現状」 佐武利彦 「Robotic Surgery を乳房再建術に還元するための薬事・保険収載の出口戦略」 浅野裕子 「内視鏡下 TE/SBI 挿入について」 堂後京子 「内視鏡補助下広背筋弁挙上の実際と課題、Robotic surgery への展望」 秋田新介 「内視鏡補助下広背筋脂肪弁」
休憩 (10分)		
11:00 12:00	10:40-12:10 シンポジウム 5 【領域講習】 座長：西本 聡/秋元正宇	形成外科領域における AI/データサイエンスを駆使した治療学 松本健吾 「糖尿病足病変を画像診断する人工知能の開発研究」 中村 優 「AI を利用した画像診断モデルの NEXT PHASE～どこでつかうか、なんのためにつかうか～」 森田大貴 「形成外科領域における人工知能技術の導入～顔面骨 CT 画像の解析～」 永竿智久 「胸郭変形症の手術に伴う、乳房の形態変化を予測する技術の開発」 西堀公治 「アザ診断治療に対し AI 深層学習を用いた「脈管系疾患・色素性疾患」の診断補助の可能性」
休憩 (10分)		
13:00	12:20-13:20 ランチョンセミナー 座長：関堂 充	これから始める形成外科領域での再生医療 海野早織 渋谷陽一郎 浅野裕子 共催：バイオマスター
休憩 (10分)		
14:00	13:30-14:50 最優秀一般演題 セッション 座長：菅 浩隆/林田健志	J45 高清水一慶 「アカハライモリの熱傷モデルを用いた“傷上皮”と炎症の関係」 J22 馬場香子 「臍帯・臍帯血由来材料による組織形成能の検討 - 15 年間の総括 -」 J87 熊切将宜 「ヒト標本を用いた初期眼瞼発生時期の検討」 J96 齋藤夏美 「糖尿病難治性潰瘍マウスモデルに対するヒト脂肪組織常在性の血管内皮前駆細胞の投与効果」 J30 太田智之 「培養軟骨の移植後骨化抑制法の確立と RNA シークエンス解析によるメカニズム解明」 審査集計 (審査員: 座長 + 岡部圭介、庄司未樹、渋谷陽一郎) 表彰式
15:00	14:50-15:50 共通講習 (感染対策) 座長：門松香一	矢野(五味)晴美 教育科学に基づいた感染症診療と教育-AI 時代のベストプラクティス
16:00	15:50-16:40 一般演題 9 再生医療 座長：覚道奈津子	J83 長崎敬仁 「免疫不全マウスを用いた人工真皮移植モデルでのヒト DFAT の創傷治療促進効果の検証」 J48 杉本佳香 (Online) 「骨分化誘導時におけるエクソソーム量の変化について、ヒト腸骨由来間葉系細胞由来の培養上清での検討」 J90 荻野秀一 「強化型人工脂肪を用いた脂肪再生」 J24 森山和の 「日本の社会における再生医療に関する意識調査」
17:00	16:40-17:30 一般演題 10 レーザー 座長：野村 正	J20 青井則之 「Scaffold としての特性を用いたヒアルロン酸注入療法」 J14 森久陽一郎 「乳児血管腫のレーザー治療効果に対する客観的評価方法の確立と従来の視覚評価法との比較検討」 J92 杉野宏子 「ナノサイズ微細水粒子 AIR(アイル)とヒト脂肪由来幹細胞培養上清液による女性の脱毛進行予防効果の検討」 J26 前田珠未 「AI を使用した鼻形成術 ～CT 画像より鼻軟骨の位置を特定する～」 J12 坂本好昭 「Buccal fat pad の解剖学的検討」
18:00		

10月18日 – 第5会場 (Room 5)

9:00	テーマ・座長	演者・演題名
10:00		
11:00		
12:00	11:10-12:10 協賛セミナー 座長：素輪善弘	矢野智之 いまさら訊けない優しくて簡単な自家組織乳房再建 ／共催：ペアーメディック
13:00		
14:00	13:20-14:20 指導医 教育セミナー 座長：河野太郎	レーザー 若槻華子「レーザー基礎」 大城貴史「太田母斑、異所性蒙古斑などの真皮メラノサイトーシスに対するレーザー治療」
15:00	14:20-15:20 指導医 教育セミナー 座長：古川洋志	皮膚腫瘍外科 前田 拓「最新の皮膚悪性腫瘍治療指針：NCCN・皮膚悪性腫瘍診療ガイドラインを読み解く」 牧口貴哉「会陰部皮膚悪性腫瘍後広範欠損に対する再建のストラテジー」
休憩（10分）		
16:00	15:30-16:30 指導医 教育セミナー 座長：伊東 大	再建・マイクロサージャリー 林 利彦「下顎再建を行うための基礎知識」 鳥谷部荘八「形成外科医が知っておくべき重度四肢外傷」
17:00	16:40-17:40 日形会 CST 委員会 企画シンポジウム 【領域講習】 座長：三鍋俊春/三川信之	CST 今西宣晶「慶應義塾大学での CST と形成外科領域の問題点」 津下 到「ガイドライン発行後の形成外科領域 CST の全レビュー」 秋田新介「CST 報告書の書き方について」 今井啓道「形成外科が進むべき CST の方向性」 鈴木崇根「忘れてはいけない倫理的側面 -CST 参加者心得-」
18:00		

Organizing committee

Kotaro Yoshimura (Japan)
Arin Greene (USA)
William Kuzon (USA)
Christine Radtke (Austria)
Rei Ogawa (Japan)
Rica Tanaka (Japan)

Program committee

Paul Cederna (USA)
Michael Findlay (Australia)
Summer Hanson (USA)
Al Hassanein (USA)
Yuan-Yu Hsueh (Taiwan)
Justine Lee (USA)
Feng Lu (China)
Amy Moore (USA)
Dennis Orgills (USA)
Justin Sacks (USA)

Indranil Sinha (USA)
Shinsuke Akita (Japan)
Yuko Asano (Japan)
Shimpei Ono (Japan)
Kazuo Kishi (Japan)
Yukio Seki (Japan)
Yoshihiro Sowa (Japan)
Hiroshi Mizuo (Japan)
Tomoyuki Yano (Japan)
Alison Snyder-Warwick (USA)

招待演者



Geoffrey C. Gurtner (USA)



William Kuzon (USA)



Paul Cederna (USA)



Dennis Orgills (USA)



Peter J. Rubin (USA)



Emi Nishimura (Japan)



Yuan-Yu Hsueh (Taiwan)



Rica Tanaka (Japan)



Al Hassanein (USA)



David Mathes (USA)



Gregory Evans (USA)



Justine Lee (USA)



Michael Findlay (Australia)



Summer Hanson (USA)



Feng Lu (China)



Justin Sacks (USA)



Amy Moore (USA)



Babak Mehrara (USA)



Christina Camargo (Brazil)



Christine Radtke (Austria)



Christopher Forrest (Canada)



Jason Ko (USA)



Rei Ogawa (Japan)



Shailesh Agarwal (USA)



Theodore Kung (USA)



Wei Liu (China)



Indranil Sinha (USA)



Chenggang Yi (China)



Seung-Kyu Han (Korea)



Alison Snyder-Warwick (USA)



Timothy King (USA)



David Brown (USA)



Junji Fukuda (Japan)



Hideyuki Takahashi (Japan)



Kazunori Shimomura (Japan)



Kazuo Ohnishi (Japan)



Yasuyuki Mitani (Japan)



Masukazu Inoie (Japan)

プログラム

- 1) Keynote speeches: Stem cells, Scar/mechano-biology, Nerve/Muscle, Lymphedema, Tissue engineering, Gender-affirmation, Adipose, etc.
- 2) Symposium: Cell therapies in Japan
- 3) APRAS symposium
- 4) Free paper sessions (IPSRC Award selection)

IPSRC Day 1 (Oct 17, Thurs) / PSRC 1 (Room 6)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:10-10:30 Keynote lectures Nerve/ Muscle Moderators: William Kuzon/ Ayato Hayashi	<ul style="list-style-type: none"> ● Yuan-Yu Hsueh Distal Nerve Electrical Stimulation Facilitates Direct Muscle Neurotization And Functional Recoveries By Neuromuscular Junction Regeneration ● Christine Radtke Update and new developments in peripheral nerve repair ● Alison Snyder-Warwick (Virtual live) Pearls for optimal facial (re)animation ● Amy Moore (Virtual live) The use of electrical stimulation to improve function after nerve injury
Coffee break (20 min)		
11:00	10:50-11:40 Keynote lectures Nerve/ Muscle Moderators: Gregory Evans/ Yukio Seki	<ul style="list-style-type: none"> ● Jason Ko Targeted muscle reinnervation (TMR): From a "crazy idea" to a surgical revolution ● Paul Cederna (30 min) Cyborgs: The future is now
12:00	11:40-12:20 Keynote lectures Lymphedema Moderators: Gregory Evans/ Yukio Seki	<ul style="list-style-type: none"> ● Babak Mehrara (Virtual live) Pathophysiology of lymphedema ● Al Hassanein Novel approaches to lymphedema prevention
Coffee break (10 min)		
13:00	12:30-12:30 Luncheon seminar Moderators:	
14:00	13:30-14:50 Free papers Vascular/Lymphatic Biology and Diseases Moderators: Al Hassanein/ Mistunaga Narushima	<ul style="list-style-type: none"> ● P56 Shinsuke Akita (Japan) Calcification of Achilles tendon in Werner syndrome ● PA1 Wataru Otsuka (Japan) Smooth Muscle Cell Regeneration within Human Lymphatics and Long-Term Follow-up After LVA ● P79 Shinsuke Akita (Japan) Eyelid in Morbihan disease is pathologically chronic lymphedema and supermicrosurgical treatment can reduce the risk of the recurrence after skin excision ● P87 Joceline Theda Kadarman (Japan) Different Timing of Nanofibrillar Collagen Scaffold Implantation Affects the Lymphangiogenesis in Splinted Hindlimb Lymphedema Mouse Model ● P21 Yuki Matsuoka (Japan) Characterization of vasospasm in femoral arteries of arteriosclerotic model rats: Induction of vasospasm and negative effect of the vasodilator treatment on the spasm releasing ● P78 Hsiang-Wei Hu (Taiwan) "Cytokine analysis of secondary lymphedema in patient with gynecologic cancer: A case-control study"
Coffee break (10 min)		
16:00	15:00-16:40 Keynote lectures APRAS symposium Moderators: Justin Sacks/ Rica Tanaka	<ul style="list-style-type: none"> ● Nurul-Syazana Mohamad-Shah in genetics and histological discovery of non-syndromic cleft lip and/or palate in Malay population ● Rei Ogawa The latest in keloid and hypertrophic scar pathophysiology and treatment strategies ● Yuan-Yu Hsueh Electric stimulation preserves regenerative microenvironment of denervated neuromuscular junction by satellite cell differentiation ● Kotaro Yoshimura Radiation kills stem cells, Stem cells rescue radiation damage. ● Seung-Kyu Han Facial reconstruction utilizing micronized adipose tissue niche following skin cancer excision
17:00	16:40-18:00 Free papers APRAS symposium (APRAS award) Moderators: Christine Radtke/ Hisashi Motomura	<ul style="list-style-type: none"> ● P80 Jeong Yeop Ryu (Korea) Risk of Congestive Heart Failure and Mortality Following Lymphovenous Anastomosis: A Nationwide Population-based Retrospective Cohort Study ● P35 Yushi Suzuki (Japan) Investigation of Lymphatic flow dynamics using photoacoustic imaging system ● P25 Yoshihiro Toyohara (Japan) Effects of Prophylactic Systemic Administration of Adipose Stem Cells on Late Radiation Skin Injury ● P17 Bihang Zhang (Japan) Therapeutic Potential of Follicular Epithelial Cells Derived from Different Portions of Hair Follicle for Wound Healing and Epithelization ● P84 Sangchul Hyun (Japan) Efficacy of treating diabetic chronic ulcers using adipose-derived stem cell-conditioned medium ● P49 Kentaro Kosaka (Japan) iPSC-derived megakaryocytes and platelets accelerate wound healing and angiogenesis. ● Awarding ceremony/ Memorial photo
18:00		

IPSRC Day 1 (Oct 17, Thurs) / PSRC 2 (Room 3)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:00-10:40 Free papers Skin/Burn/Wound Healing 1 Moderators: David Brown/ Hajime Matsumura	<ul style="list-style-type: none"> ● P09 Lionico_A Marquez (Philippines) Chilling in the Tropics: Management and Outcome of a Frostbite injury secondary to Refrigerant Burn, a case report ● P19 Mayu Hosio (Japan) The m6A-RNA epitranscriptomic pathway-pharmacological targeting of METTL3 to inhibit scarring. ● PA8 Julia Bartkova (Czech Republic) Age-Based Epidemiological Insights into Burn Injuries: Distinguishing Patterns in Pediatric and Adult Cohorts ● P48 Arisa Kita (Japan) Mechanisms of Cartilage Degeneration Post Autologous Costal Cartilage Transplantation in Microtia Treatment ● P97 Katsumi Ebisawa (Japan) Effects of Plasma-activated Lactate Ringer's Solution (PAL) on Mice Skin ● P41 Keisuke Okabe (Japan) Investigation of keloid pathogenesis focusing on mechanical stress ● P20 Kuo-Shu Hung (Taiwan) Therapeutic effects of high fluence light emitting diode-red light on burn hypertrophic scars ● P23 Makoto Shiraishi (Japan) Preliminary Elucidation of Generative Artificial Intelligence Chatbots in Interpreting Clinical Images of Pressure Injuries ● P62 Jesse Chou (USA) Social Determinants of Health Associated with Prolonged Time to Treatment for Non-Traumatic Upper Extremity Conditions
11:00	10:40-12:20 Free papers Skin/Burn/Wound Healing 2 Moderators: Yuan-Yu Hsueh/ Rica Tanaka	<ul style="list-style-type: none"> ● P42 Arisa Tani (Japan) A clinical trial for quantifying wound healing regulatory factors in acute and chronic wounds ● P33 Rieko Shimizu (Japan) Alteration of Inflammatory Response by Subcutaneous Transplantation of Burned and Frostbitten Skin ● P16 Poh-ching Tan (China) Mechanical stretching can modify the papillary dermis pattern and papillary fibroblast characteristics during skin regeneration ● PA7 Julia Bartkova (Czech Republic) An Analysis of Independent Risk Factors Related to Burn Mortality in Adults. Is There a Correlation Between Patient Volume and Mortality? ● P55 Hang Dong (Japan) Generation of self-assembled 3D human dermal tissue from fibroblasts ● P91 Long Nguyen (Japan) Unveiling the three-dimensional vascular architecture of keloids using tissue-clearing techniques ● P31 Shi Xiong (China) The Mechanism Study of ADSC Derived Exosomes LncRNA Promote Skin Closure ● P69 Eri Toyohara (Japan) Gelsolin released from macrophages is required for fibroblast migration during skin wound healing
Coffee break (10 min)		
13:00	12:30-13:30 Luncheon seminar Moderators:	
14:00	13:30-15:30 Keynote lectures Tissue Engineering Moderators: Seung-Kyu Han/ Naoki Morimoto	<ul style="list-style-type: none"> ● Michael Findlay Absorbable devices and biomaterials in breast reconstruction ● Shailesh Agarwal Closed-loop cellular therapies for tissue engineering ● Wei Liu Tendon engineering translation: From animal model to clinical treatment ● David Brown Enhancer-based gene therapy for digit regeneration ● Junji Fukuda Three-dimensional culture for hair regenerative medicine ● William Kuzon Tissue engineering research: The end of the beginning or the beginning of the end?
Coffee break (10 min)		
16:00	15:40-17:20 Free papers Regenerative medicine Moderators: Wei Liu/ Fumiaki Shimizu	<ul style="list-style-type: none"> ● P71 Karen Sugai (Japan) Recent evaluation of cell assisted lipotransfer for soft tissue augmentation in our institution ● P30 Sakurako Kunieda (Japan) Systematic analysis of beneficial effects of platelet lysates on human adipose-derived stem cells ● P77 Nur Azida Mohd Nasir (Malaysia)[Online] Mechanical isolation of adipose derived stem cells from fresh and cryopreserved: A Comparative analysis ● P82 Hsiao-Chen Lee (Taiwan) Achieving the Balance in Autologous Fat Transplantation: Harmonizing Volumization and Rejuvenation ● P74 Yoichiro Shibuya (Japan) "Using adipose-derived stem cells and its derivatives to promote regenerative medicine" ● P67 Kei Koizumi (Japan) Regenerative effects of adipose-derived stem and its-extracellular vesicles on skin injury models ● P89 Noriko Aramaki-Hattori (Japan) The role of versikine/versican in dermal papilla ● P68 Kei Koizumi (Japan) Regenerative effects of hiPSC-derived peripheral neuron/nerve progenitor on a nerve injury model ● P57 Audry-Yun-Xuan Chan (Taiwan) Preliminary Outcome of Herbal Extract Promotes Hair Regeneration by Enhancing M1/M2 Macrophage ● P11 Shuang-Bai Zhou (China) Clinical study on autologous concentrated growth factors promoting skin regeneration
18:00		

IPSRC Day 2 (Oct 18, Fri) / PSRC 1 (Room 6)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:00-11:00 Keynote lectures General 1 Moderators: Al Hassanein/ Keisuke Imai	<ul style="list-style-type: none"> ● David Mathes Data driven optimization for microsurgical breast reconstruction ● Christopher Forrest (Virtual live) Surgical simulation and application of robotics in cleft and craniofacial surgery ● Theodore Kung (Virtual live) Regenerative peripheral nerve interface surgery for prosthetic control and postamputation pain ● David Mathes The future of tolerance for vascularized composite allotransplantation ● Justin Sacks Past, present, future microvascular anastomosis ● Gregory Evans Making the cut – establishing a career in plastic surgery
11:00	11:00-12:20 Free papers Nerve Moderators: Jason Ko/ Ayato Hayashi	<ul style="list-style-type: none"> ● PA0 Toshiro Mese (Japan) Pain surgery using nerve flaps: ultra-micromorphological changes and clinical applications ● P61 Jesse Chou (USA) Early Results of Optimized Nerve Management with Electrical Stimulation for Lower Extremity Neuroma ● P02 Shih-Heng Chen (Taiwan) Aligned core-shell fibrous nerve wrap containing Bletilla striata polysaccharide improves functional outcomes of peripheral nerve repair ● P13 Yu-Wen Lin (Taiwan) Application of ultrahigh frequency transcutaneous electrical nerve stimulation for alleviation of neuropathic pain and neuroinflammation modulation in rat sciatic nerve chronic constriction injury ● P24 Stanley Szu han Chen (Taiwan) Adipose-derived stem cells via therapeutic modulation of neuroinflammation to recover peripheral compressive neuropathy ● P93 Tina Tian (USA) Electrical stimulation and its effects on sympathetic regeneration after peripheral nerve injury ● P85 Seiji Sawai (Japan) Micronized cellular adipose matrix (MCAM) promotes the therapeutic effect of an artificial nerve conduit in peripheral nerve gap injury
Coffee break (10 min)		
13:00	12:30-13:30 Luncheon seminar Moderators:	
14:00	13:30-14:50 Keynote lectures General 2 Moderators: David Mathes/ Hiroyuki Sakurai	<ul style="list-style-type: none"> ● Geoffrey Gurtner Entrepreneurship: Getting Real About “Bench to Bedside” ● Gregory Evans Artificial Intelligence in Breast Surgery ● Timothy King Ethical considerations of artificial intelligence in surgical innovation ● Geoffrey Gurtner Understanding the foreign body response: Implications for ALCL and BIA
Coffee break (10 min)		
15:00	15:00-16:50 Free papers Innovation/ Commercialization/ Technology Moderators: Timothy King/ Masao Kakibuchi	<ul style="list-style-type: none"> ● P81 Chia-Chun Lee (Taiwan) Macro-, Micro-, and Nano-Fat Grafting: Art, Philosophy, and Clinical Decision-Making ● P14 Daisuke Mito (Japan) Research on the Optimization and Evaluation of an Autofluorescence Point-of-Care Device for Bacterial Species Identification ● P64 Kohei Mitsui (Japan) "Realization of XR technology applications in plastic and reconstructive surgery" ● P50 Yuichi Hatsuoka (Japan) Utilizing Virtual Reality for Suture Technique Education: Potential as an Auxiliary Tool for Independent Learning in Medical Students ● P70 Marika Otaki (Japan) Pathological Analysis of Unstained Mouse Skin Tissue ● PA6 Prasetyanugraheni Kreshanti (Indonesia) Development and Evaluation of Novel Interlocking Three-Dimensional Plate 2.0 System for Managing Mandibular Fractures ● PB0 Nicole Sanchez (USA) Development of a 3D-Printed Chest Wall for DIEP Flap Anastomoses: Integrating Radiology Imaging, 3D Printing, and Special Effects Artistry for Hyper-Realistic Medical Simulation ● P65 Tatsuya Kato (Japan) Observation the skin at the site of pressure ulcers predilection using the sheet-type sensor ● PB3 Seung Han Song (Korea) Evolution of eyelid surgery with innovative AI tools
17:00	16:50-18:00 Free papers Breast Moderators: Michael Findlay/ Tomoyuki Yano	<ul style="list-style-type: none"> ● P10 Jeffrey M Rafael (Philippines) A RARE ENCOUNTER: BREAST IMPLANT CAPSULAR CONTRACTURE IMMEDIATELY PRECEDED BY HERPES ZOSTER, A CASE REPORT ● P53 Benedetta Agnelli (Italy) Nipple-Sparing Mastectomy in Patients with Prior Breast Surgery: The Role of Autonomization in Preserving NAC Viability ● PB1 Nicole Sanchez (USA) Effect of Inframammary Fold Skin Dome on Dehiscence Rates in Breast Reduction Surgery ● P06 Itaru Tsuge (Japan) "Non-invasive visualization of the midline-crossing arterial variation in the deep inferior epigastric artery perforator flap using photoacoustic tomography" ● P59 Bolun Li (Japan) "The Investigation of Therapeutic or Preventive Effects of Adipose Derived Stem Cells on Radiation Induced Capsular Contraction Around Implant in Mouse Model"
18:00		

IPSRC Day 2 (Oct 18, Fri) / PSRC 2 (Room 3)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:00-10:20 Free papers Aesthetic / Gender/ Cancer Moderators: Justin Lee/ Taku Maeda	<ul style="list-style-type: none"> ● P92 Dina M Badawi (Egypt) Optimizing scarless double chin treatment: Systematic plan through combining surgical, energy based, and manual techniques ● P26 Tomoyuki Ito (Japan) Effects of platelet-rich plasma with basic fibroblast growth factor on human adipose tissue ● P46 Kuangyun Tang (Taiwan) A prospective and randomized study comparing ultrasound-guided real time injection to conventional blind injection of botulinum neurotoxin for glabellar wrinkles ● P96 Luis Antezana (USA) Institutional Experience of Female Perineal Reconstruction Post-EMPD - A Rare Entity's Reconstructive Challenge ● P05 Antoinette Nguyen (USA) Evaluating the Impact of Facial Feminization Surgery on Transgender and Gender Non-Conforming Individuals: A Prospective Cohort Study ● P18 Jinho Lee (Korea) Subfascial breast augmentation in transfemale patient: A report of cases ● P52 Austin Chen (USA) Fat Grafting for Facial Rejuvenation: A Systematic Review of Validated Patient-Reported Outcomes
11:00	10:20-11:40 Keynote lectures Scar/ Mechano-biology Moderators: Summer Hanson/ Naoki Morimoto	<ul style="list-style-type: none"> ● Wei Liu Early wound intervention: a new concept in topical management of scars ● Rei Ogawa Mechanobiology and mechanotherapy for wound healing and scarring ● Geoffrey Gurtner Mechanical signaling in tissue injury ● Dennis Orgills Mechanical forces in wound healing
12:00	11:40-12:10 Sponsored mini-seminar (DPB) Moderators: Eray Copcu	<ul style="list-style-type: none"> ● Haw Torng Advancing fat grafting: How MAFT and the MAFT-GUN revolutionized my practice
Coffee break (20 min)		
13:00	12:30-13:30 Luncheon session Keynote lectures Gender affirming Moderators: David Mathes/ Akira Momosawa	<ul style="list-style-type: none"> ● Justin Lee Facial gender-affirming surgery ● William Kuzon Science vs. politics in transgender care ● Discussion
14:00	13:30-14:40 Free papers Patient Safety/Education/ Leadership Moderators: Justin Sacks/ Takuya Iida	<ul style="list-style-type: none"> ● P15 Satoshi Onoda (Japan) Super Microsurgical Education Using Papers with Online Video Clips ● P88 Cole Holan (USA) Weekday Timing and Surgical Outcomes: The Impact of Surgery Day on DIEP Flap Success ● P63 Toko Miyazaki (Japan) Handcrafted Artificial Vessels for Supermicrosurgical Training ● P95 Luis Antezana (USA) Artificial Intelligence and Patient Information: Assessing Utility of ChatGPT for Patient Information on Lymphedema and Lipedema ● PA5 Jasmine Athiyya Wibowo (Indonesia) Live-Streaming Using Modified Head-Mounted Smartphone as An Assisting Learning Tools For Fisher Unilateral Cleft Lip Repair.
Coffee break (10 min)		
16:00	14:50-17:50 Japan symposium Cell therapies in Japan Moderators: Peter Rubin/ Yusuke Shimizu	<ul style="list-style-type: none"> ● Rica Tanaka (Re Eir) "Simple, Effective and Safe" peripheral blood vascular stem cell therapy for tissue regeneration ● Hideyuki Takahashi (PuREC) Bone and Cartilage Regeneration with Extremely Purified MSC "REC" ● Kazuo Ohnishi (Cell Source) Early clinical applications of adipose-derived stem cells in Japan ● Masukazu Inoie (J-TEC) Current situation and challenges of regenerative medical products approved in Japan ● Yasuyuki Mitani (S-Quatre) Stem cells from human exfoliated deciduous teeth (SHED) for treating various intractable diseases ● Kazunori Shimomura (To-cell) Cartilage repair using mesenchymal stem cells
17:00		<ul style="list-style-type: none"> ● Panel discussion
18:00		

IPSRC Day 3 (Oct 19, Sat) / PSRC 1 (Room 6)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:00-9:40 Free papers Others Moderators: Shailesh Agarwal/ Yusuke Shimizu	<ul style="list-style-type: none"> ● P45 Risako Ito (Japan) First Attempt at Assessing the Effects of Animal-Assisted Therapy (AAT) on Plastic Surgery Patients ● P34 Kazufumi Tachi (Japan) Development of an AI-Powered System for Automatic Four-Class Classification and Area Measurement of Skin Ulcers ● PB4 James Moore (Australia) Carcinogenesis within free Latissimus-Dorsi flap donor site. A case report and literature review
10:00	9:40-10:20 Keynote lectures Stem cells 1 Moderators: Shailesh Agarwal/ Yusuke Shimizu	<ul style="list-style-type: none"> ● Christina Camargo (Virtual live) Use of ASC in enterocutaneous fistula- Animal model ● Indranil Sinha (Virtual live) Scaffolds and stem cells for the treatment of volumetric muscle loss
11:00	10:20-11:20 Free papers/Keynote Skin/Burn/Wound Healing 3 Moderators: Geoffrey Gurtner/ Michiharu Sakamoto	<ul style="list-style-type: none"> ● P29 Qiannan Zhao (Japan) Self-assembling MSC-sheet promotes wound healing increasing M2 macrophage polarization ● P54 Shigeki Sakai (Japan) Embryonic macrophages involved in skin regeneration ● Rica Tanaka Understanding impaired diabetic wound healing in cellar/molecular level
12:00	11:20-12:20 Keynote lectures Fat Moderators: Roger Khouri/ Hiroshi Mizuno	<ul style="list-style-type: none"> ● Paul Cederna The impact of autogenous fat grafting of neural regeneration ● Summer Hanson Autologous fat grafting in regenerative medicine: a natural scaffold for immunoengineering ● Feng Lu Clinical, histologic, and transcriptomic evaluation of sequential fat grafting for morphea
Coffee break (10 min)		
13:00	12:30-13:30 Luncheon session Keynote lectures Stem cells 2 Moderators: Dennis Orgills/ Rei Ogawa	<ul style="list-style-type: none"> ● Geoffrey Gurtner (30 min) Stem cells in wound healing and technologies for stem cell delivery to wounds ● Emi Nishimura (30 min) Stem cell fate determination and dynamics for regeneration and aging -Lessons from biology for better medicine-
14:00	13:30-14:50 Free papers Craniofacial/ Others Moderators: Gregory Evans/ Ataru Sunaga	<ul style="list-style-type: none"> ● P66 Yoshitaka Kubota (Japan) Visualization of Chromosome-Specific Epigenetic Modifications for Fat Transplantation ● P07 Itaru Tsuge (Japan) Real-time navigation for thinning of anterolateral thigh flap using photoacoustic imaging and projection mapping ● P76 Kyoichi Murakami (Japan) The Sweat Secretion in the Pedicled Volar Skin Flaps in Rats ● P86 Motoki Katsube (Japan) Comparative study of fetal facial shape between Japanese and North American populations ● P28 Damian Palafox (Mexico) Fat Grafting for the Treatment of Velopharyngeal Insufficiency Secondary to Isolated and Syndromic Cleft Palate ● P94 Akishige Hokugo (USA) Sustained BMP-2 Release by Peptide Amphiphilic Nanofibers Enhances Craniomaxillofacial Bone Regeneration by Mitigating Early Inflammatory Response ● PA4 Takashi Kurabayashi (Japan) Correlation Between Microtia Ear Deformity and Middle Ear Development in 3D CT Scans.
15:00	14:50-17:30 Free papers IPSRC best paper session Moderators: Paul Cederna/ Yoshihiro Sowa	<ul style="list-style-type: none"> ● P90 Erika Guilpain Kusajima (Japan) Potential benefit of vascularized lymph node transfer on cancer progression ● P43 Yukari Nakajima (Japan) Exploration of Regenerative Factors in Murine Fetal Skin Wounds ● P40 Toko Oida (Japan) Relationship between epidermal keratinocyte division and Keratin17 in skin texture formation ● PA9 Khaled Alameddine (USA) AI-Driven Age Estimation for Evaluating Non-Surgical Facial Rejuvenation Techniques ● P58 Riho Takayanagi (Japan) Single cell analysis toward further investigation of the pathogenesis of keloids. ● P60 Guangpeng Xia (Japan) A Novel Diagnostic Approach for Keloids Using Proton Nuclear Magnetic Resonance with Time-frequency Analysis of Serum ● P47 Kento Hosomi (Japan) The possibility of phagocytes playing a role to control wound healing process in newts ● P27 Shengzhou Shan (China) Mechano-induced arachidonic acid metabolism promotes keratinocyte proliferation during skin expansion ● P12 Yi-Syuan Shin (Taiwan) Development of Automated Assessment and Classification of Open Wound using Deep Learning Approaches
16:00		<ul style="list-style-type: none"> ● Awarding ceremony/ Memorial photo
17:00		

Organizing committee

Peter Rubin (USA)
Kotaro Yoshimura (Japan)
Nelson Piccolo (Brazil)

Program committee

Weigang Cao (China)
Valerio Cervelli (Italy)
Amin Kalaaji (Norway)
Lee Pu (USA)
Chenggang Yi (China)
Michele Zocchi (Italy)
Nelson Piccolo (Brazil)

Aris Sterodimas (Greece)
Stefania de Fazio (Italy)
Shailesh Agarwal (USA)
David Brown (USA)
Timothy King (USA)
Wei Liu (China)
Hirotaka Suga (Japan)

招待演者



Kotaro Yoshimura (Japan)



Valerio Cervelli (Italy)



Dennis Orgills (USA)



Peter J. Rubin (USA)



Roger Khouri (USA)



Nelson Piccolo (Brazil)



Lee Pu (USA)



Aris Sterodimas (Greece)



Patrick Tonnard (Belgium)



Stefania de Fazio (Italy)



Tim Papadopoulos (Australia)



Michele Zocchi (Italy)



Marita Eisenmann-Klein (Germany)



Weigang Cao (China)



Feng Lu (China)



Alfred Callanta (Philippines)



Amin Kalaaji (Norway)



Tsai-Ming Lin (Taiwan)



Nobert Pallua (Germany)



Eray Copcu (Turkey)



Gino Rigotti (Italy)



Kwangsik Kook (Korea)



Chenggang Yi (China)



Marco Klinger (Italy)



Massimiliano Branbilla (Italy)

プログラム

- 1) Keynote speeches: Fat grafting and methods, Innovation, Reconstruction, Regeneration, Fat for the face, Fat for the breast, Body contouring, Cryopreservation, etc.
- 2) APRAS symposium
- 3) Free paper sessions (Sydney Coleman Award selection)

ISPRES Day 1 (Oct 17, Thurs, Room 7)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:00-10:00 Free papers Reconstruction/ Regeneration Moderators: Stefania de Fazio/ Ono Shimpei	<ul style="list-style-type: none"> R20 Cynthia I Euan Vazquez (USA) Fat tissue: a decisive treatment for the management of complicated wounds in a high morbidity patient. R09 Jin Bai (China) Research and Clinical Application Prospects of Crt Autologous Collagen Technology R05 Hasim Eray Copcu (Turkey) Activated Fat Grafting: A Novel Approach for Enhanced Fat Graft Retention and Natural Long-Term Results R45 Olivier Amar (UK) Cryopreservation of Adipose tissue: Changing the paradigm of regenerative medicine
10:00	Coffee break (10 min)	
11:00	10:10-11:10 Keynote lectures Reconstruction/ Regeneration 1 Moderators: Marco Klinger/ Tomoyuki Yano	<ul style="list-style-type: none"> Nelson Piccolo Fat graft ing for regeneration of the external female genitalia and vaginal laxity Stefania de Fazio Labia maiora: Regenerative and reconstructive genital plastic and aesthetic surgery Massimiliano Brambilla Fat graft for treatment of genital lichen sclerosis: safety, efficacy and long term follow up
	11:10-11:40 Sponsored mini-seminar (Brexogen) Moderator: Sue Kim	<ul style="list-style-type: none"> Taemin Kim Advances in regenerative medicine: Therapeutic potential of cargo-controlled iMSC-derived exosome Eray Copcu Unlocking the cellular symphony: P-exosomes from iPSC-derived MSCs- A paradigm shift in Regenerative medicine and surgery
	Coffee break (10 min)	
12:00	11:50-12:20 Sponsored mini-seminar (DPB) Moderator: Norbert Pallua	<ul style="list-style-type: none"> Tsai-ming Lin Pioneering precision: 15 Years of MAFT technique with over 6500 clinical cases - Insights and innovations from the inventor of MAFT-GUN
	Coffee break (10 min)	
13:00	12:30-13:30 Luncheon session Keynote lectures Regeneration 1 Moderators: Peter Rubin/ Hajime Matsumura	<ul style="list-style-type: none"> Roger Khouri (30 min) Regenerative procedures that morph tissue to reconstruct without incisions Tim Papadopoulos The secret life of fat: The science behind the most misunderstood body organ Discussion
14:00	13:30-14:50 Keynote lectures Grafting methods 1 Moderators: Valerio Cervelli/ Yuko Asano	<ul style="list-style-type: none"> Michele Zocchi (Virtual live) The long journey into and around the adipose-derived MSCs: The bricks of advanced regenerative surgery Peter Rubin Human subject variation in fat graft survival Norbert Pallua The Lipoconcentrate - an Approach to Improve the Outcome of Regenerative Plastic Surgery Treatments Chenggang Yi How to improve the effect of fat grafting and avoid the risk of vascular thrombosis
15:00	14:50-15:30 Keynote lectures Grafting methods 2 Moderators: Lee Pu/ Yuko Asano	<ul style="list-style-type: none"> Patrick Tonnard (Virtual live) How does nanofat work? A quantum biology hypothesis Patrick Tonnard (Virtual live) Nanofat microneedling as a routine anti-aging treatment in facial rejuvenation surgery
16:00	15:30-16:10 Keynote lectures Cryo-preservation Moderators: Lee Pu/ Yoshimichi Imai	<ul style="list-style-type: none"> Peter Rubin Cryopreservation of adipose tissue Gino Rigotti (Virtual live) Online experience with criopreserved lipoaspirate
	Coffee break (10 min)	
17:00	16:20-17:40 Free paper (Research) Moderators: Dennis Orgills/ Rei Ogawa	<ul style="list-style-type: none"> R41 Khaled Alameddine (USA) AI-Driven Age Estimation for Evaluating Non-Surgical Facial Rejuvenation Techniques R39 Koji Nishihori (Japan) Possibility of using AI deep learning to assist in the diagnosis of vascular and pigmentary disorders R07 Jiahao He (China) Mechanical stretch promotes hypertrophic scar formation by stimulating Schwann cells cholesterol biosynthesis R26 Kento Takaya (Japan) Challenges to Complete Skin Regeneration; Regulation of AMPK and Rac1 Activity Promotes Wound Healing via Induction of Actin Cable Formation R03 Yukun Liu (China) Targeting SIRT4/TET2 Signaling Alleviates Human Keratinocyte Senescence by Reducing 5-hmC Loss R25 Qi Shen (Japan) Optimization of an adeno-associated viral vector for keratinocytes in vivo
18:00		

ISPRES Day 2 (Oct 18, Fri, Room 7)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:00-10:00 Free papers Stem cells/ Tissue engineering Moderators: Ewa Siolo/ Masao Kakibuchi	<ul style="list-style-type: none"> ● R04 Hasim Eray Copcu (Turkey) Examining Long-Term Responses of Diverse Human Body Systems and Disorders to Mechanically Obtained Fat-Derived Stromal Cells ● R28 Benedetta Agnelli (Italy) Frozen Assets: A Comprehensive Review of Adipose Tissue Cryopreservation Techniques and Our Personal Experience ● R11 Qing He (China) The Role of Adipose-Derived Stem Cells in Creating a Youthful Lower Eyelid in Facial Rejuvenation ● R34 Benedetta Agnelli (Italy) Innovative Solutions in Scalp Wound Reconstruction: Experience with NovoSorb® BTM ● R30 Andrew Salzberg (USA) THE "EMPANADA" REGENERATIVE IMPLANT FOR DIRECT TO IMPLANT BREAST RECONSTRUCTION
10:00	10:00-12:20 Free papers Best paper sessions (Sydney Coleman Award) Moderators: Stefania de Fazio/ Hiroshi Mizuno	<ul style="list-style-type: none"> ● R31 Jianbo Sang (China) Exploring Strategies to Enhance Fat Retention Rates-A Case Study on Breast Fat Grafting ● R02 Zhanna Teriushkova (Russia) Management of radiation injury of the rectum with adipose-derived biomaterials injection. 10-year experience. ● R35 Ki Yong Hong (Korea) Superior retention of aged fat graft by supplementing young adipose-derived stromal cells in a murine model ● R27 Yoshitaka Kubota (Japan) Gene Therapy Using Adipocytes ● R18 Břetislav Lipový (Czech Republic) "Innovative approach to total skin substitute with 4th generation biomaterials" ● R16 Chang Cheng Chang (Taiwan) Exosomes Combined with Polymer Dots Dressings and 755 nm picosecond laser accelerate wound Healing in Nude Mice ● R17 Tung Dinh Nguyen (Vietnam) Using Bilateral Pedicled Transverse Rectus Musculocutaneous Flap and Fat Grafting for Autologous Breast Augmentation ● R06 Hasim Eray Copcu (Turkey) "Autologization of Exosome Therapies using De-Parenchymized Adipose Tissue Extracellular Matrix: A Novel Approach for Controlled Regenerative Medicine" ● R21 Cynthia I Euan Vazquez (USA) Advanced adipose-derived stem cell protein extracts (AAPE) as an alternative regenerative treatment option for bedridden patients. ● R38 Yu Chi Wang (Taiwan) Metabolic Control in Adipose-Derived Stem Cell Modulation of Dendritic Cell Maturation via Notch Activation Pathway
Coffee break (10 min)		
13:00	12:30-13:30 Luncheon session Keynote lectures Reconstruction/ Regeneration 2 Moderators: Lee Pu/ Taku Maeda	<ul style="list-style-type: none"> ● Ewa Siolo Current trends in using fat grafting in nasal reconstruction & aesthetics ● Roger Khouri Regenerative Hand Surgery
14:00	13:30-15:10 Keynote lectures APRAS symposium Moderators: Florencio Lucero/ Yuko Asano	<ul style="list-style-type: none"> ● Alfred Callanta Unexpected remission: Psoriasis alleviation following full face fat grafting ● Kwangsik Kook Fat grafting SVF cells injection for scleroderma ● Kotaro Yoshimura Natural breast reconstruction with fat and hybrid ● Tsai-Ming Lin Rejuvenation of lower eyelids: from mission impossible to the power of fat grafting and stem cells ● Jae-Ho Jeong Bone tissue engineering within closed biologic space using SVF cells and bone substitutes
16:00	15:10-16:10 Free papers APRAS symposium (APRAS award) Moderators: Aris Sterodimas/ Shinsuke Akita	<ul style="list-style-type: none"> ● R46 Ki Tae Kim (Korea) Extensive scar reconstruction with fat grafting and microcoring technology. ● R22 Jinho Lee (Korea) Use of resected fatty tissues and SMAS tissues auto-grafting in facial rejuvenation ● R19 Sakurako Murata (Japan) Latissimus Dorsi and Immediate Fat Transfer (LIFT) for Breast Reconstruction after Mastectomy: A Case Series ● R32 Wen-Hui Chen (Taiwan) Strategy for Treating Gummy Smile: A Simple and Powerful Resolution with Fat Grafting ● R13 Yuko Asano (Japan) Innovative Cultured Cell-Assisted Lipotransfer for Breast Reconstruction
Coffee break (10 min)		
17:00	16:20-18:00 Keynote lectures Regeneration 2 Moderators: Summer Hanson/ Hiroshi Mizuno	<ul style="list-style-type: none"> ● Dennis Orgills Xenogenic Scaffolds Induce Stromal Tissues ● Marita Eisenmann-Klein Microfat for neuroma and phantom pain ● Nelson Piccolo Current uses of fat grafting in burns, Complex wounds and their sequellae ● Marita Eisenmann-Klein Adipose tissue derived stem cells for treatment of osteoarthritis (interdisciplinary with orthopedic surgeons) ● Marita Eisenmann-Klein Adipose tissue derived stem cells for chronic wounds (interdisciplinary with vascular surgeons)
18:00		

ISPRES Day 3 (Oct 19, Sat, Room 7)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:00-10:20 Free papers/ Keynote lectures Body contouring Moderators: Nobert Pallua/ Ken Arashiro	<ul style="list-style-type: none"> ● R14 Omar Tillo (UK) Safety of Brazilian Butt Lift Surgery (BBL): Insights from the UK Ban and National Guidelines ● R47 Tim Neavin (USA) Autologous Fat Transfer with PRP for Penile Augmentation: A Safe and Effective Procedure Performed Under Local Anesthesia ● Aris Sterodimas Composite body contouring using a novel radiofrequency energy modality assisted by stromal enriched lipograft ● Weigang Cao Application of fat grafting and liposuction combined with RFAL skin tightening technique in total body contouring procedures
10:00	10:20-12:20 Keynote lectures Fat for the face Moderators: Tim Papadopoulos/ Joseph Anthony	<ul style="list-style-type: none"> ● Weigang Cao Fat equalization in facial contouring and rejuvenation- Concept and Strategy ● Lee Pu Ethnic considerations in cosmetic facial fat grafting ● Aris Sterodimas Composite face lifting: Blending lipografting, helium plasma & exosomes ● Valerio Cervelli Fat grafting in face rejuvenation: new trends ● Ewa Siolo Evolution of fat grafting in facial regeneration & aesthetics -20 years experience ● Marco Klinger Fat in face surgery
Coffee break (10 min)		
13:00	12:30-13:30 Luncheon seminar Moderators:	<ul style="list-style-type: none"> ●
14:00	13:30-14:50 Free papers Keynote lectures Breast Moderators: Nelson Piccolo/ Koichi Tomita	<ul style="list-style-type: none"> ● R01 Viacheslav Vasilyev (Russia) The stability of the inframammary fold formed by loop suture during breast augmentation/reconstruction with fat grafting ● R37 Amani Landoulsi Helal (France) "Transformative Role of Autologous Fat Grafting in Breast Reconstruction: A Case Report" ● R29 Paulo Piccolo (USA) Nano fat grafting improves radiation skin changes in breast cancer patients ● R48 Liu Chengsheng (China) Exploration of Injection Levels for Autologous Fat Transplantation Breast Augmentation Surgery ● Marco Klinger Fat in breast surgery ● Amin Kalaaji Hybrid (composite) implant-fat breast augmentation/revision.
15:00	14:50-16:30 Keynote lectures Breast Moderators: Marco Klinger/ Toshihiko Satake	<ul style="list-style-type: none"> ● Michele Zocchi(Virtual live) Breast augmentation with expanded MSCs enriched adipose tissue: Proof of concept ● Valerio Cervelli Hybrid breast augmentation: Just the cherry on top? ● Marita Eisenmann-Klein Microfat in Aesthetic and Reconstructive Breast Surgery ● Gino Rigotti (Virtual live) Breast augemntation and reconstruction with fat and Rigottomy ● Roger Khouri How to convert implants to fat without losing the augmentation
16:00	16:30-17:50 Free papers Face Moderators: Ewa Siolo/ Natsuko Kakudo	<ul style="list-style-type: none"> ● R08 Melinda Lacerna (USA) DEEP PLASMA SKIN RESURFACING: ACCELERATED HEALING WITH HUMAN MSC EXOSOMES ● R10 Dan Yan (China) A Clinical Study of Platelet-rich Fibrin Combined with Autologous High-Density Fat Transplantation in Augmentation Rhinoplasty ● R40 Smilja Tujjarova Gjorgova (North Macedonia) Synergy of facial aesthetic surgery with fat transfer maximizing facial beauty ● R36 Amani Landoulsi Helal (France) Adipose-Derived Stem Cell Injections to Improve Outcomes of Facial Fat Grafting: A Retrospective Study of 100 Patients ● R15 Chang Cheng Chang (Taiwan) 755-nm picosecond laser combined with bioactive polymer dots to reverse photo-damage on nude mouse model ● R12 Haihua Chen (China) High Double Eyelid Fold Correction Composite Using Fat Strip Transplantation and Pretarsal Orbicularis Oculi Flap ● R44 Hanjeong Lee (Korea) Facial liposuction and contouring with CT scan
17:00		
18:00		

Organizing committee

Kotaro Yoshimura (Japan)
Giovanni Botti (Italy)
Nariaki Miyata (Japan)

Program committee

Chris Patronella (USA)
Giovanni Salti (Italy)
Ken Arashiro (Japan)
Chia Chi Kao (USA)
Patrick Huang (Taiwan)
Akiko Imaizumi (Japan)
Taro Kono (Japan)

Adrian Ooi (Singapore)
Hideaki Sato (Japan)
Hyungjoon Seo (Korea)
Taejoo Ahn (Korea)

招待演者



Giovanni Botti
(Italy)



Chris
Patoronella
(USA)



Tim
Papadopoulos
(Australia)



Patrick
Tonnard
(Belgium)



Nariaki Miyata
(Japan)



Roger Khouri
(USA)



Chia Chi Kao
(USA)



Sherri Roberts
(USA)



Giovanni Salti
(Italy)



Florencio
Lucero
(Philippines)



Patrick Huang
(Taiwan)



Nobutaka
Furuyama
(Japan)



Ken Arashiro
(Japan)



Hideaki Sato
(Japan)



Adrian Ooi
(Singapore)



Akiko Imaizumi
(Japan)



Bin Zhang
(China)



Peter Peng
(Taiwan)



Taro Kono
(Japan)



Woffles Wu
(Singapore)



Hongki Lee
(Korea)



Zhan Wang
(China)



Hyungjoon Seo
(Korea)



Taejoo Ahn
(Korea)



Ayaka
Nishikawa
(Japan)



Yoshio Ikeda
(Japan)



Masanori
Ohashi
(Japan)



Shinichi
Soyano
(Japan)



Susumu
Takayanagi
(Japan)

プログラム

- 1) Keynote speeches: Face lift, Surgery for the breast, Surgery for the body, Energy-based devices, Non-surgery for the face, BTX and HA injections, Facial rejuvenation, etc.
- 2) APRAS symposium
- 3) Japan-China-Korea joint session: Cutting edge of aesthetic medicine
- 4) JSAS session
- 5) Free paper sessions (Award selection)

TAAT Day 1 (Oct 17, Thurs, Room 8)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:10-10:30 Free papers Surgical procedures Moderators: Tim Papadopoulos/ Asahi Rintaro	<ul style="list-style-type: none"> ● A07 Xin Cui (China) Abdominoplasty in the low BMI Asian Patient ● A08 Chao Xie (China) "Exploration of Visual Sculpture-Abdominal Sculpture of Chinese People" ● A03 Jinho Lee (Korea) "How to treat the ipsilateral sunken chest in augmentation mammoplasty" ● A09 Yanling Wen (China) "Safe and Effective Injection for Treating Pouches" ● A12 Yinan Zhou (China) "The Application of Light-Shadow Aesthetics in Cosmetic Injection" ● A10 Lina Liu (China) "Treatment Strategies for Post-Facial Fat Grafting Deformities" ● A28 Dina M Badawi (Egypt) "Optimizing scarless double chin treatment: Systematic plan through combining surgical, energy based, and manual techniques" ● A19 Hsinkai Chen (China) "The Experience of Nasal Injection Therapy in 1981 Patients with Combination Materials about HA,PCL, CaHA and Thread" ● A34 Yu Hua (China) A treatment plan for orbital aging
11:00	10:30-12:20 Keynote lectures Facelift Moderators: Adrian Ooi/ Susumu Takayanagi	<ul style="list-style-type: none"> ● Lee Pu Scarless mid-face lift: A less invasive approach for facial rejuvenation ● Tim Papadopoulos Anatomical considerations and surgical techniques in deep plane facelifts ● Woffles Wu Long Term Strategies with the Woffles Threadlift ● Chia Chi Kao Ponytail lift: A scarless total deep plane facelift for Asians ● Giovanni Botti Facelift in 2024: doubts and certainties
12:00	Coffee break (10 min)	
13:00	12:30-13:30 Luncheon seminar (Metras Inc.) Moderators: Akiyoshi Takada	<ul style="list-style-type: none"> ● John Paul C. Pareja New era of power-assisted liposuction
14:00	13:30-14:30 Keynote lectures JSAS session Moderators: Taejoo Ahn/ Hideaki Sato	<ul style="list-style-type: none"> ● Ayaka Nishikawa Trends in skin rejuvenation and injectable therapies for Asians ● Yoshio Ikeda Asian trends of double eyelids surgery ● Masanori Ohashi Restoring youthful body contours: Hi-definition lipoplasty and advanced skin tightening techniques
15:00	Coffee break (10 min)	
16:00	14:40-16:20 Keynote lectures APRAS symposium Moderators: Florencio Lucero/ Hirokazu Uda	<ul style="list-style-type: none"> ● Adrian Ooi Algorithm for Asian upper eyelid rejuvenation ● Hyungjoon Seo Consideration factors for preparation of aesthetic orthognathic surgery ● Ken Arashiro Lipoabdominoplasty: Technical ingenuity for better results ● Taejoo Ahn Four direction ocular enlargement ● Woffles Wu The composite rhinoplasty and beyond
17:00	16:20-17:30 Free papers APRAS symposium (APRAS paper award) Moderators: Hyungjoon Seo/ Joseoh Anthony	<ul style="list-style-type: none"> ● A04 Jinho Lee (Korea) Challenges in primary rhinoplasty with autologous dorsal grafts: Comparison of homogenous grafts and hybrid autologous grafts ● A27 Jun Karibe (Japan) "Hair Regeneration Using Stem Cell-Conditioned Medium" ● A15 Hiroko Ochiai (Japan) "Factors Influencing Early Postoperative Swelling After Ptosis Surgery" ● A14 Chang Cheng Chang (Taiwan) Efficacy of early intervention using pulsed dye laser (PDL) for traumatic or postoperative scars improvement in Asian patients ● A33 Yu-chuan Yang (Taiwan)[Online] Preliminary Outcome of Enhancing Transdermal Delivery of Autofluorescence Nanoparticles Assisted of Picosecond Laser and Fractional CO2 Laser Awarding ceremony/ Memorial photo
18:00		

TAAT Day 2 (Oct 18, Fri, Room 8)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	09:00-10:50 Keynote lectures Japan-China-Korea Joint Session: Cutting Edge of Aesthetic Medicine Moderators: Giovanni Salti/ Tatsuro Kamakura	<ul style="list-style-type: none"> ● Bin Zhang The current status and forecast of medical aesthetics and plastic surgery industry in China ● Hideaki Sato Limitations and possibilities of non-surgical aesthetic medicine in Japan ● Hong-Ki Lee Facial overfilled syndrome - Where it has come from and where we should go? ● Zhan Wang Aesthetics energy-based device and injections in current private clinics of China ● Akiko Imaizumi Trends in Japanese aesthetic medicine from the perspective of dermatologist
11:00	Coffee break (10 min)	
11:00	11:00-12:20 Keynote lectures Breast Moderators: Tim Papadopoulos/ Toshihiko Satake	<ul style="list-style-type: none"> ● Sherri Roberts Implementing a successful virtual consultation program to expand your profits & surgery schedule ● Giovanni Botti Ergonomic breast implants in breast augmentation ● Roger Khouri Breast Augmentation with Reverse Abdominoplasty and Fat Transfer: The RAFT Procedure ● Peter Rubin Dermal suspension mastopexy in massive weight loss patient
12:00	Coffee break (10 min)	
13:00	12:30-13:30 Luncheon seminar (J-Hewitt, Inc.) Moderators:	<ul style="list-style-type: none"> ● Giovanni Salti
14:00	13:30-15:00 Keynote lectures Body contouring Moderators: Marco Klingner/ Ken Arashiro	<ul style="list-style-type: none"> ● Peter Rubin Abdominal contouring in massive weight loss patient ● Chris Patronella Preserving hip projection with lower body lift surgery: A novel adipofascial flap ● Tim Papadopoulos Advances in abdominoplasty: Minimising risks and optimising results ● Chris Patronella (30 min) Restoring anatomical definition with abdominoplasty: sub-scarpa's fat sculpting and anatomy-defining progressive tension sutures
15:00	15:00-16:20 Keynote lectures Laser and energy devices Moderators: Chia Chi Kao/ Akiko Imaizumi	<ul style="list-style-type: none"> ● Nariaki Miyata What is difference in mechanism and clinical results among various kinds of energy-based devices for tightening? ● Patrick Huang Evaluating the effects of needling radiofrequency with and without exosomes: a 5-M split-face study ● Peter Peng Anatomy based tightening and lifting by combining different devices ● Kono Taro Laser treatment strategies for pigmented lesions
16:00	16:20-17:40 Free papers TAAT best paper session Moderators: Weigang Cao/ Harunosuke Kato	<ul style="list-style-type: none"> ● A17 Haihua Chen (China) High Double Eyelid Fold Correction Composite Using Fat Strip Transplantation and Pretarsal Orbicularis Oculi Flap ● A24 I-Feng Sun (Taiwan) "The Rejuvenating Effect of Fat Grafting: Fiction or Fact" ● A06 Ming Ni (China) Plasma Radiofrequency-assisted Microliposuction for the Treatment of Facial Overfilled Syndrome Induced by Various Causes in Asians ● A21 Tien-Chun Tsai (Taiwan) "Improvement of visual acuity impairment in Poly-D,L-lactic acid injections by hyperbaric oxygen therapy" Awarding ceremony/ Memorial photo
17:00		
18:00		

TAAT Day 3 (Oct 19, Sat, Room 8)

	Session / Moderators	Speakers / Talk topics
9:00	<p>9:00-10:20 Keynote lectures Face 1 Moderators: Giovanni Botti/ Yuzo Komuro</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Tim Papadopoulos Anatomic considerations and surgical planning in lip lift bullhorn surgery ● Woffles Wu The role of epicanthoplasty to beautify the Asian face ● Chia Chi Kao Management of dark circles and under eye hollow ● Hyungjoon Seo Characteristics of short nose and diverse correction methods
10:00	<p>10:20-11:20 Keynote lectures Face 2 Moderators: Woffles Wu/ Susumu Takayanagi</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Taejoo Ahn Minimal-incisional ptosis correction and endoforehead lift: overcome shortcomings ● Chia Chi Kao Brow fashioning NOT brow lifting ● Giovanni Botti Blepharoplasty complications and their treatments
11:00	<p>11:20-12:20 Keynote lectures BTX and HA injection Moderators: Giovanni Salti/ Shinichi Soyano</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Nobutaka Furuyama Comprehensive approach of non-surgical total facial treatment — Bonsai aesthetics ● Woffles Wu Microtoxins and microfillers for face and neck rejuvenation ● Nariaki Miyata Filler injection: how to combine with EBDs and threads for natural looking
Coffee break (10 min)		
13:00	<p>12:30-13:30 Luncheon seminar Moderators:</p>	TBD
14:00	<p>13:30-14:50 Keynote lectures Facial rejuvenation (Non-surgery) 1 Moderators: Florencio Lucero/ Nariaki Miyata</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Giovanni Salti Threads for the neck: principles and limitations ● Patrick Huang Exosome delivery via fractional CO2 laser stimulates hair regrowth in En Coup de Sabre morphea alopecia ● Giovanni Salti "Autologous Regenerative therapy: from lipofilling to stem cell regeneration in a simple office setting" ● Patrick Huang A split-face study: HIFU vs. HIFU +lyophilized platelet concentrates injection
15:00	<p>14:50-16:10 Keynote lectures Facial rejuvenation (Non-surgery) 2 Moderators: Florencio Lucero/ Shinichi Soyano</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● Patrick Tonnard (Virtual live) Is aging a disease? Perspectives from a plastic surgeons view. ● Patrick Tonnard (Virtual live) Nanofat microneedling as a routine anti-aging treatment in facial rejuvenation surgery ● Giovanni Salti Polylactic acid for reshaping of the buttocks: indications and long term results ● Peter Peng Perioral rejuvenation-The best minimal invasive combination therapy
16:00	<p>16:10-17:20 Free papers Non-surgery Moderators: Peter Peng/ Taro Kono</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● A13 Shuaihua Li (China) "Application of Collagen Combined with Botulinum Toxin in the Treatment of Periorbital Aging" ● A23 Ching-En Chen (Taiwan) "A Cutting-Edge Strategy for Prevention the Severe Complications in Filler Injection and Fat Grafting" ● A22 Kento Takaya (Japan) Efficacy of 730nm Picosecond Laser on Acquired Dermal Melanocytosis in Asian Women ● A29 Luis Antezana (USA) "Peeling Back the Layers: A TikTok Analysis of Chemical Peel Content" ● A31 Hui-Hui Zhao (China) An injection method that uses "HA" to improve perioral aging.Zhao Hui Hui,Shenzhen Yixing Cosmetic Hospital ● A32 Xiang Wang (China) An improved injection method for non-painful abobotulinumtoxin A to lift the entire face ● A35 Qian Li (China) Bioactive glass in clinical applications
17:00		
18:00		